

【膝関節半月板損傷 診察】

問 1. 急性期の半月板損傷でみられないのはどれか。

(第 28 回)

1. 腫脹
2. 圧痛
3. 不安定性
4. 運動制限

問 2. 膝半月板損傷の評価するのはどれか。

(第 29 回)

1. ラックマンテスト
2. ピボットシフトテスト
3. マックマレーテスト
4. グラビティテスト

問 3. マックマレーテストで下腿内旋時に陽性となる損傷はどれか。(第 30 回)

1. 内側半月板
2. 外側半月板
3. 前十字靱帯
4. 後十字靱帯

問 4. 膝半月板単独損傷で正しいのはどれか。

(第 31 回)

1. 脛骨粗面を強打し発生する。
2. 内側の原因は円板状半月が多い。
3. 損傷側の側副靱帯付着部に放散痛がある。
4. 高齢者では退行性変化を基盤としている。

問 5. 膝関節半月板損傷で陽性となるのはどれか。

(第 32 回)

1. N テスト
2. ラックマンテスト
3. マックマレーテスト
4. 牽引アプライテスト

問 6. 膝関節半月板損傷の所見で誤っているのはどれか。(第 33 回)

1. 腫脹
2. 荷重時痛
3. ロッキング
4. 裂隙部の陥凹

問 7. 膝関節半月板損傷の検査はどれか。

(第 33 回)

1. マックマレーテスト
2. 前方引き出しテスト
3. トンプソンテスト
4. ケンプテスト